

# 令和3年度 第4回 神奈川県高等学校新人水泳競技大会 2次要項

参加人数：881名（男子593名、女子288名） 会場：横浜国際プール

## 1 競技役員（引率顧問）の集合・打ち合わせ

- ◆集合・学校受付 7:00～7:25（1階受付）※受付時に健康チェック（検温）を致します。
- ◆全体打ち合わせ なし
- ◆パート別打ち合わせ P.5を参照してください。

## 2 全体スケジュール

期 日		開場時間	ウォーミングアップ	競技開始	終了予定	退館完了	
1日目	9月19日(日)	女子の部	7:30	競技進行予定を参照 (種目によって時間が異なります)	9:25	11:34	12:10
		男子の部	11:45		14:30	17:23	18:00
2日目	9月20日(月)	女子の部	7:30		9:25	12:05	12:35
		男子の部	12:10		14:55	18:30	19:00

※開場前の待機場所については、3密を避けて3階入口周辺に待機すること。

## 3 入場について（A⇒Bグループの順に入場）\*Aグループ…専門委員校 Bグループ…一般校

### (1) 女子の部

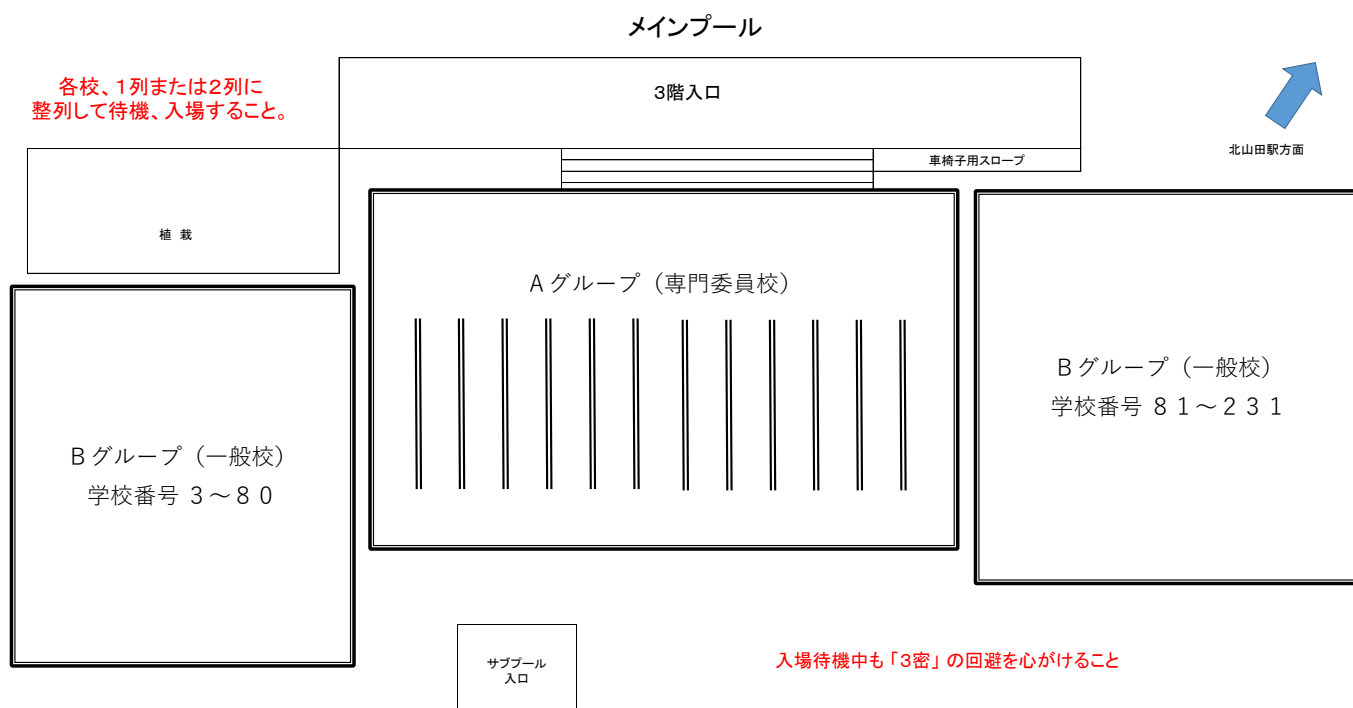
引率顧問を先頭に入場する。その際に「参加状況報告書」（別紙2）を提出する。

### (2) 男子の部（A4サイズの封筒に「入場数報告書」（別紙3）を表紙に貼り代表生徒に持たせて下さい）

引率顧問が対応できる場合・・・女子の部と同様に入場する。

- 〃 できない場合・・・代表生徒は「生徒の健康チェックシート」（別紙1）を回収し、準備した封筒に入れ、入場数を記載し、入場受付に提出し入場する。その後、引率顧問は内容を確認し「参加状況報告書」（別紙2）を入場受付に提出する。

===入場待機場所（男女共通）===



#### 4 競技について

- (1) 本競技会は2021年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は全てタイム決勝とし、10レーンで行う。班組みは単純方式で行う。
- (3) 招集は競技開始の10分前から行う。(早く集まりすぎないように注意すること)
- (4) 招集の際に水着の確認を行う。尚、ロゴマーク等についての規定(手引書P.22参照)を厳守すること。
- (5) 競技を棄権する場合は所定の棄権用紙に記入し、各競技開始1時間前までに招集所に届け出ること。
- (6) リレーオーダーは所定のオーダー用紙に記入し、各リレー予定時刻1時間前までに招集所に提出すること。
- (7) リレーの引き継ぎ判定はPT8000により行う。
- (8) スタート台はバックプレート付きスタート台を使用し、背泳ぎはバックストロークレッジを使用する。バックストロークレッジを使用しない場合は折返し競技役員にその旨を伝えること。
- (9) 競技はオーバーザトップ方式で行う。
- (10) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (11) 水着及び身体へのテーピングは禁止する。ただし治療目的の場合は審判長の許可を得ること。
- (12) 選手紹介は前組の競技中に行う。尚、50m自由形については前組終了後に組のみの紹介とする。

#### 5 ウォーミングアップについて

- (1) 各時間ともメインプール180名、ダイビングプール69名の人数制限がありますので、指定された時間を厳守すること。複数の種目に出場する場合は先に出場する種目の時間にウォーミングアップを行うこと。
- (2) 練習道具の貸し借りは禁止とする。
- (3) 10レーンは常時ダッシュレーンとし、公式スタート練習は各時間の終わり15分間実施します。整列の際は適切な距離を保って整列すること。
- (4) 入水の際は足から入水すること。(ダッシュレーン以外の飛び込みは事故防止のため禁止する)

#### 6 会場の使用について P.3『会場見取り図』を参照すること

- (1) HPに掲載されている「大会実施にあたって」を遵守すること。
- (2) 館内の移動は外履きとし、プールサイド及び更衣室は素足とする。
- (3) 両日とも女子選手は東側スタンド、男子選手は西側スタンドを使用する。
- (4) 館内では指定された座席のみを使用すること。尚、敷物類を使用しての場所取りは禁止します。
- (5) 感染症予防の観点からスタンド、プールサイドでは床に直接荷物を置かないこと。
- (6) 更衣室は男女両方の更衣室を使用する。状況により人数制限がかかることも考えられます。更衣のみの利用とし、飲食は禁止とする。
- (7) 招集所はメインプール東側プールサイドに設置する。原則として選手導線は時計回りとする。
- (8) ストレッチスペースはメインプール西側プールサイドに設置する。(マット類は各自で用意すること)

##### 《以下の行為を禁止する》

- ①長時間の独占使用 ②食事行為 ③複数での使用 ④同一校の連続使用 ⑤マット類の貸し借り
- (9) 館内すべてのコンセントの使用を禁止する。
- (10) ゴミ箱の設置はありません。出たごみはすべて持ち帰ること。

#### 7 プールの使用について

※事故防止のためパドル・コード類の使用は全面禁止する。また、プール内において、マスクを外してスタートの合図をすることは禁止とする。

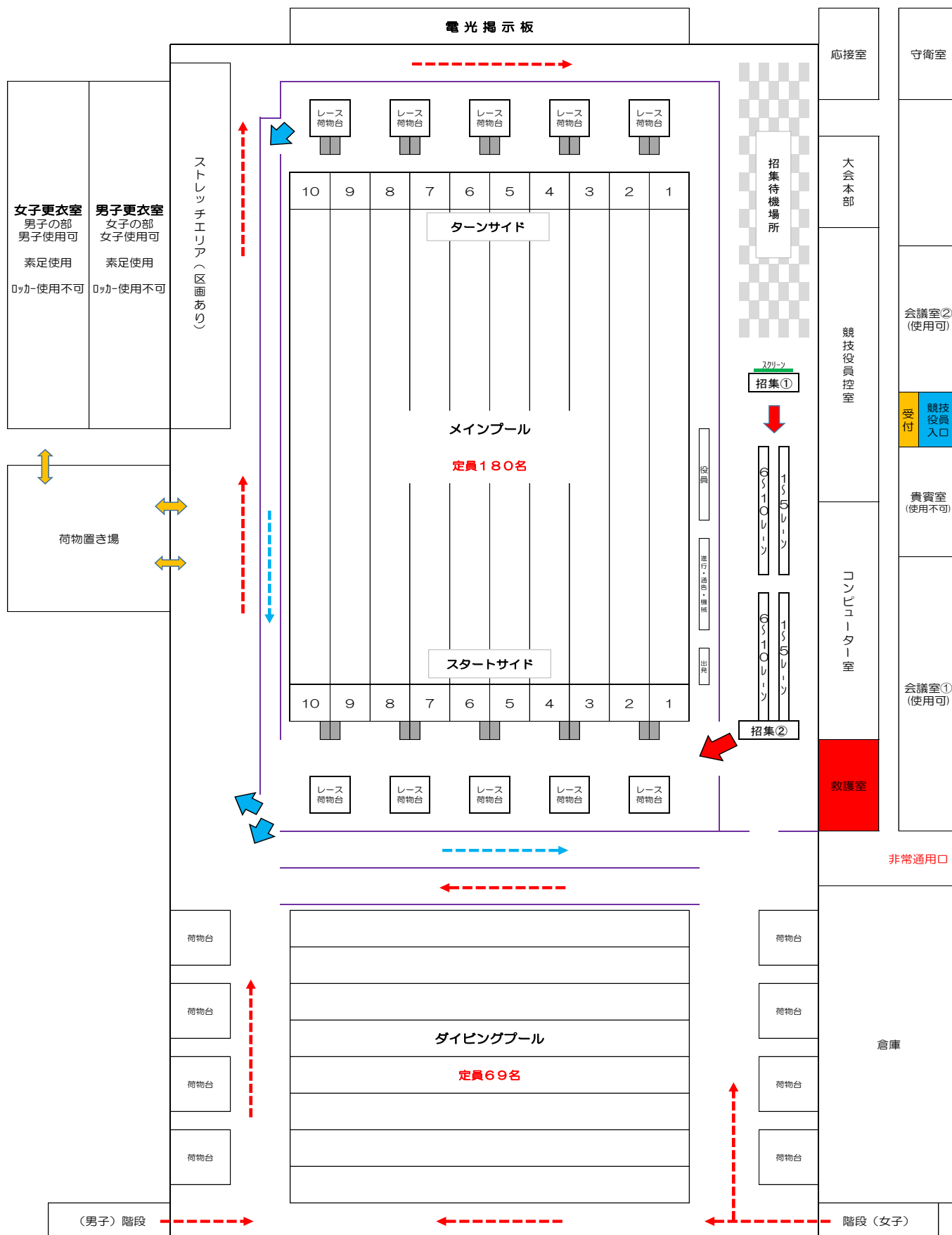
##### (1) メインプール

- ①上限180名の人数制限により使用に制限がかかる場合もある。
- ②水温は27.5度、水深は2.0mに設定する。
- ③10レーンは常時ダッシュレーンとする。(状況により増設する場合がある)
- ④各時間の終わり15分間は公式スタート練習を実施する。(詳細は電光掲示板に表示)
- ⑤ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。

##### (2) ダイビングプール(終日使用可)

- ①上限69名の人数制限により使用に制限がかかる場合もある。
- ②水温は27.5度、水深は5.0mに設定する。
- ③飛び込み、潜行は禁止する。

【会場見取り図】



「招集」から「レース」までの流れについて（衣類・マスクを入れる袋を各自で用意する）

- ①招集所へ行くときは、上図の赤矢印の通り移動する。
- ②招集①のスクリーンに掲載された組が着席する（2組）
- ③招集待機場所では密にならないようにする。
- ④招集②はレース前2組とする。
- ⑤荷物はあらかじめ各自が用意した袋に入れレーンの後ろにある荷物置き場まで持って移動する。
- ⑥レース後は青矢印の通り移動する。

レース前中後以外はマスクを必ず着用する。マスクを着用していない選手は「招集」することはできない。  
マスクを外すタイミングは「招集②」から自レーンへ移動する時とする。

## 8 表彰について

- (1) すべての表彰は行わない。賞状等の受け渡しは顧問を通じて1階の競技役員受付前にて行う。
- (2) 各種目1位から8位に賞状を授与する。
- (3) 学校対抗の男女優勝校に優勝杯と賞状を、男女2位から8位までに賞状を授与する。  
学校対抗の結果は最終日の退館時間までに電光掲示板に掲載する。

## 9 事務連絡

- (1) マネージャーが午前午後をまたぐ場合はカードホルダーを用意すること。中に入れるカードは当日朝に配布する。
- (2) プログラムの印刷は行わない。ホームページよりダウンロードして使用すること。
- (3) 競技結果、速報の掲示は行わない。速報はスイムレコードモバイルの『超速』を利用する。
- (4) 棄権届、リレーのオーダー用紙はホームページよりダウンロードして使用すること。
- (5) プログラムの訂正およびミスプリントは招集所に申し出ること。
- (6) 各学校の備品の預かりは行わない。尚、各校においても備品の共有は極力避けるようご協力下さい。
- (7) 撮影許可証は使用しない。撮影は**自席**から行うこと。  
**尚、撮影した写真や動画のデータ管理、取り扱いは各校で十分注意して行うこと。**
- (8) 忘れ物は3階受付にて展示する。(感染症拡大防止の観点から各日ごと処分します)

## 10 注意事項、その他

- (1) 声を出しての応援は禁止する。
- (2) ホイッスルの使用を禁止する。(電子ホイッスル可)
- (3) 感染予防、盗難防止のため男女ともにプールサイド等の荷物置き場を利用し、貴重品の管理については各学校の責任において行うこと。
- (4) 競技終了後は速やかに退館し、寄り道などをせず帰宅して下さい。尚、再入場はできません。
- (5) 終了後にミーティング等を会場内及び周辺で行うことはできません。(県高体連ガイドライン参照)
- (6) **駐車場・送迎について**(保護者への周知・徹底もお願いします)
  - ①保護者が生徒の送迎を行う場合は地下駐車場を使用して乗降すること。(20分間は無料)
  - ②路線バス及び近隣住民への配慮から周辺道路での乗降、駐車場への路上待機は禁止とする。
- (7) 本競技会はYouTubeを利用して動画配信を行います。詳細はHP掲載の別紙にてご確認下さい。

以上

# 競 技 役 員 必 携

## 1. 当日の予定

- ・専門委員集合 6:45 ※入場は守衛室横入口
- ・引率競技役員集合 7:00～7:25 ※入場は1階 駐車場側入口
- ・主任会議 8:15 ※大会本部
- ・パート別打ち合わせの時間及び場所

パート業務	時間	場所
泳法審判員	8:30	役員室前プールサイド
出発合図員	7:50	出発台付近
折返監察員	8:30	電光掲示板側プールサイド
計時員	8:30	同上
通告員兼音響	8:30	通告席付近
招集員	8:30	招集①付近
賞典	8:30	PC室前通路
コンピューター兼記録員	8:30	PC室
機械操作員	8:30	機械審判席
場内指令員	8:00	3階出入口
受付	8:30	3階受付
救護	8:00	救護室前プールサイド

## 2. 競技役員の業務(主な内容 ※詳細はパート別打ち合わせにて主任より説明があります)

役職	任務
競技進行	競技の進行表の作成、各競技役員との連絡調整、競技が予定通りに進行するように調整する。
審判長	※競技規則第2条1に従う。 本連盟の競泳競技規則を完全に施行し、競技の運営が公正かつ円滑に行われるように努める。
出発合図員	※競技の出発、フォールスタートの判定 (1) 審判長から競技開始の合図を受けて競技者を公正に出発させるまで、競技者を完全に掌握する。 (2) 競技者が故意に出発の準備を遅らせたり、スタートの際の不行跡に対して指示に従わなかった場合は、審判長に報告する。ただし、そのような行為に対する失格の決定は審判長が行う。 (3) 審判長の決定を得ることを条件として、出発が公正に行われたかを判定する。
泳法 審判員	① プールの両サイドに配置する。 ② 泳者が競技規則に従っているか監査する ③ 折返監察員を補助するために折り返し動作及びゴールタッチの監察
折返監察員	① 競技におけるスタート、折り返し動作及びゴールタッチの観察 ② 違反を発見した場合は主任に報告する。
計時員	① 計時用グリップを使用して、途中時間及びゴールタッチの時間を計測する。
通告員	① 競技会の運営および競技に関わる全ての通告を行う。事前に作成した原稿により通告することを原則とする。 ② 大会運営(開・閉会式、表彰式等)に関する通告は、実行委員会の指示により行う。ただし、緊急を要する場合はその限りではない。 ③ 通告に関わる機器が、常に正常に機能するように調整する責任を負う。

招集員	<p>※競技者の点呼、宣伝・広告の規則違反、競技者の不在を審判長に報告する。</p> <p>① 棄権を受け付ける。</p> <p>② リレーオーダーを受け付ける。</p> <p>③ 招集所に集まった各競技者が商業ロゴマーク等についての取り扱い規定に違反していないか、水着・衣服・持ち物を観察により点検し確認する。</p> <p>④ 競技者の集合時間およびリレーオーダーの提出時間に遅れた競技者(チーム)については審判長に報告する。</p> <p>⑤ 選手入場の指示を行う。</p> <p>⑥ 水着のFINAマークの確認を行う。</p>
賞典	<p>・賞状の準備・作成及び入賞者校へ配布準備をする。</p> <p>・今回は開閉会式・表彰の運営は行わない。</p>
コンピュータ 操作 兼 記録員	<p>※競技会用リザルトシステムならびに電光表示板を使用する競技会において設置され、主として次の任務にあたる。</p> <p>① 競技進行に合わせて、競技種目(プログラム番号、性別、区分、距離、泳法)、日本記録、大会記録等の参考記録と共に、スタートリストを電光表示する。</p> <p>② 全自動装置により入力された競技結果、または手動計時された結果を入力し、電光表示する。</p> <p>③ 組別競技結果あるいは種目別競技結果を作成し、機械審判または記録主任に報告する。</p> <p>〈記録員〉・競技会の記録事務(記録の収集・確認・原本作成)を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新記録の確認と申請をする。</li> <li>・競技中に失格が発生した場合は、その審判用紙の監察者及び審判長の署名を確認して保管する。</li> <li>・今回は記録の報告(速報の掲示・配布)を行わない。</li> </ul>
機械操作員	<p>① 装置を正常に作動させるように操作する。</p> <p>② 装置の正常作動を監視するとともに、装置によって得られた記録を記録主任を経て審判長に報告する。</p>
場内指令員	<p>① 観客席・練習会場・サブプール・更衣室巡回し、安全確保や情報入手に努める。</p> <p>② 選手待機場所や観客席を過度に占有している学校等への指導及び飲食・ごみ処理についての注意、指導</p> <p>③ 盗難対策として荷物置場の監視を行う。</p> <p>④ サブプール監視(飛び込み等の危険行為の防止等)                      ⑤男子の部入場受付業務</p>
受付	<p>① 学校・競技役員受付</p> <p>② 健康チェック</p> <p>③ 競技役員手帳の確認・管理</p>
救護	<p>① 競技者をはじめ、競技会に参加する全ての者の不測の傷病発生に対し、応急措置を行う。</p> <p>② 応急措置ですまされないと判断したときは、最寄りの医院・病院への移送の手配を行う。</p> <p>③ 措置した内容については記録し、大会総務に報告する。</p>

### 3. 諸連絡

- (1) 駐車場は地上の『風の回廊』を利用してください。6時30分～7時20分の間のみ入場が可能です。  
入場時に駐車料金¥1,200を係役員に支払い、駐車証を受け取り、ダッシュボードに提示してください。
- (2) 「競技役員用の大会プログラム」を受付時に配付します。(1階受付)
- (3) 控え場所は「競技役員控室」及び会議室①②③となります。
- (4) 当日、生徒引率のない顧問の先生の旅費は、1階競技役員受付でお支払いします。
- (5) 2日間で競技役員の先生が交代する場合のプログラムの引き継ぎ用に1階受付前に長机を用意します。  
当日の競技終了後、プログラムに学校名を記入し、長机に置いてください。
- (6) 日水連の指定ポロシャツが必要な部署の方は着用をお願いいたします。ポロシャツをお持ちでない場合は受付にて貸出しいたします。(要クリーニング代 ¥500)
- (7) 競技中の業務連絡は通告及び1階受付のホワイトボードで連絡をしますので適宜ご確認ください。
- (8) 「競技役員の昼食」は1階受付で配付します。(時間は当日に業務連絡致します)
- (9) 各日の競技終了後に終礼を行いますので、プールサイドにご集合下さい。